



## 観光・環境・食育 健康になるために！



無所属の会 市民の力 ●赤祖父 ゆみ 議員

地域資源を活用した観光まちづくり支援策

**問** 歴史文化財が点在しています。地域おこし協力隊やまちづくり協議会、指定管理の施設など、各種団体も含めた観光行政は、今後は市が主体となったシティブロモーションが必要ではないですか。

**答** 庁内関係部署とも連携しながら、湖南市の観光振興に取り組んでいきたい。

**問** エリア観光ヘシフトするための分かりやすいエリアマップを作成しては。

**答** マップづくりを検討していきます。

**問** 阿星山ハイキングコースの安全対策は。

**答** 整備を検討したいと考えています。

**問** 東海道石部宿歴史民俗資料館の観光PR、利活用ができていない。令和元年に法律の整備

もされ、観光・地域振興分野やまちづくり分野を市長部局で所管できるようにになったが、今後の方向性は。

**答** 効果が期待できるならば、組織改編も検討したい。

**カーボンニュートラル2050年にCO<sub>2</sub>削減計画に向けて**

**問** プラスチックごみの減量化の啓発が弱い。市が率先して実践することが大切では。

**答** ごみの分別の出前講座も行いながら、脱プラスチック意識の高揚を図ります。

**食育！学校給食**

**問** 残飯から見たメニューの改善は。

**答** 給食を安心・安全に食べてもらうため、すべて加熱。意見を聞きながら、栄養バランスの良い給食を提供しています。食育も大切であると考えています。

であると考えています。



## 急激な気候変動 脱炭素社会の実現に向けて



みらいの風 ●堀田 繁樹 議員

ゼロカーボンシティ宣言とは



**問** 宣言に至った経緯と趣旨について

**答** 本市がSDGs未来自都市に選定され、市民・事業者とともに脱炭素社会の実現に貢献するためです。

2050年までに市内のCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロを目指します。

**問** 地域自然エネルギー地域活性化プランの7項目プロジェクトと実現に向けた役割は。

**答** 地域新電力会社「こなんウルトラパワー(株)」が核となり、自然エネルギー導入や事業を推進しています。

商品券配当型の市民協働発電は4基が稼働中、一般家庭の固定買取終了の太陽光発電についても買取を検討中です。

**問** 市の役割と市民への周知方法について

**答** 自然エネルギー導入・活用を実践し、持続的な発展のため人材育成に努めます。市民の理解・協力は大切であり、出前講座実施や広報誌など周知啓発に取り組みます。

**問** CO<sub>2</sub>削減の推進目的から、コミュニティバスへの電気バス導入検討について

**答** バス事業における大気環境改善の取り組みにおいて、人にやさしい先進的車両への転換は必要と考えます。

車両導入には多額の財源を伴うため、補助制度などを含め委託事業者とともに検討していきます。

環境にやさしい電気バス

